

◇国の原子力総合防災訓練（北海道）（平成28年11月13日（日）、14日（月））

11月13日（日）

○原子力災害医療活動訓練

場所：札幌医科大学附属病院

訓練評価者派遣：医師1名

視察者：支援センター事務局長、センタースタッフ1名



傷病者受入準備（養生）



傷病者到着（防災ヘリ）



医療処置（除染）



医療処置評価



医療処置を終えて防護服の脱衣

参加者による振り返り

11月14日（月）

○外国人観光客退避訓練

場所：ニッカウキスキー北海道工場余市蒸溜所

視察者：支援センター事務局長、医師1名、センタースタッフ1名



外国人観光客を誘導



外国人観光客への状況説明

北海道電力泊発電所の災害に伴い、原子力発電所構内で発生した被ばく傷病者の搬送、受入医療機関における診療等措置や汚染拡大防止措置などの訓練が行われ、本学の医師を訓練評価者として派遣した。

訓練終了後は、参加者全員による振り返りが行われ、医療措置に対し本学医師が講評を行った。